

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		わくわくハウス 桶川西校				実施年月日		2025年12月3日	
						利用児童数		29名	
						回収数		10名	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	活動スペースは概ね確保されているが、時間帯や人数によりやや狭さを感じることもある。	活動内容や人数に応じた空間の使い分けを行い、安全で十分な活動環境の確保に努めます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	職員配置は概ね適切だが、忙しい時間帯には目が行き届きにくいと感じることもある。	基準配置に加え、活動状況に応じた柔軟な職員配置を行い、安心して過ごせる体制を整えます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	80.0%	10.0%	0.0%	10.0%	環境は概ね分かりやすいが、子どもによっては理解しにくい場面もあると感じる。	構造化や視覚支援を強化し、障害特性に応じた分かりやすい環境づくりを推進します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	清潔感は保たれているが、活動内容によっては整理や環境面が気になることがある。	日常的な清掃と環境整備を徹底し、活動に応じた快適で安心できる空間づくりを行います。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	子ども理解はされているが、専門的支援に差を感じる場面があるとの意見がある。	研修やケース共有を通じ専門性の向上を図り、一人ひとりに応じた質の高い支援を提供します。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	支援内容とプログラムは概ね一致しているが、分かりにくい部分があるとの声もある。	支援内容の見える化と丁寧な説明を行い、プログラムと実際の支援の一致を分かりやすく伝えます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%	子ども理解はされているが、ニーズ把握や計画作成に個人差を感じるとの意見がある。	アセスメントを充実させ、多職種で共有しながら客観的かつ適切な計画作成を徹底します。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	支援内容は概ね適切だが、具体性や分かりやすさにばらつきがあると感じる。	本人・家族・移行支援の視点を踏まえ、具体的に分かりやすい支援内容の設定に努めます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	計画に沿った支援は概ね行われているが、継続性に差を感じることもある。	支援の進捗管理と定期的な見直しを行い、計画に基づいた継続的な支援を徹底します。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	活動内容は工夫されているが、一部で固定化を感じるとの意見もある。	子どもの発達や興味に応じた多様な活動を取り入れ、柔軟で魅力あるプログラムを提供します。
保護者への説明等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	地域交流の機会はあるが、頻度や内容に物足りなさを感じるとの意見がある。	地域機関との連携を強化し、多様な交流機会を計画的に設け社会参加の機会を充実させます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用時の説明は概ね丁寧だが、内容によっては理解しにくい点もあるとの声がある。	資料や具体例を用いて分かりやすい説明を行い、安心して利用できるよう丁寧に対応します。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	70.0%	20.0%	0.0%	10.0%	支援計画の説明はあるが、十分に理解しきれない場合があるとの意見がある。	計画内容を具体的に示しながら説明し、保護者と共有しやすい形で理解促進に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	家族向け支援や研修の機会はあるが、参加機会や周知に課題を感じる声がある。	参加しやすい形式や情報発信を工夫し、家族支援や学びの機会の充実を図ります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	日常的に情報共有はされているが、内容や頻度に差があると感じることがある。	連絡方法の工夫と共有の充実を図り、子どもの状況について共通理解を深めていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	面談や助言は行われているが、頻度や内容に差を感じるとの意見がある。	定期的な面談機会を確保し、家庭状況に応じた具体的な助言や継続的な支援を充実させます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	概ね共感的な対応がされているが、職員による対応の差を感じることもある。	職員研修を通じて共感的理解を深め、誰に対しても安心できる関わりの提供を徹底します。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	30.0%	20.0%	20.0%	30.0%	交流の機会はあるが、参加しにくさや機会の少なさを感じる声がある。	参加しやすい形式で保護者会や交流機会を充実させ、家族・きょうだい支援の強化を図ります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%	相談対応はされているが、体制や周知が十分でないと感じることがある。	相談体制の明確化と周知を行い、迅速かつ丁寧に対応できる仕組みを整備します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	情報共有は行われているが、伝達方法や分かりやすさに差を感じるとの意見がある。	個々に応じた伝達方法を工夫し、分かりやすく丁寧な情報共有で信頼関係の構築を図ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	情報発信は行われているが、更新頻度や内容の分かりやすさにばらつきを感じるとの意見がある。	定期的な情報発信と内容の充実を図り、分かりやすく透明性の高い情報提供に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	80.0%	10.0%	0.0%	10.0%	個人情報とは適切に管理されている印象だが、具体的な取扱いが見えにくいとの声もある。	個人情報保護の取組を明確にし、安心して利用いただけるよう周知と管理体制を徹底します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%	マニュアル整備はされているが、内容の周知や訓練状況が分かりにくいとの意見がある。	各種マニュアルの周知と説明を強化し、実践的な訓練を通して安全管理体制の向上を図ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	60.0%	10.0%	0.0%	30.0%	避難訓練は実施されているが、頻度や具体的な内容が分かりにくいとの声がある。	定期的な訓練の実施と内容の共有を行い、非常時に備えた安全意識の向上に努めます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	安全対策は行われているが、具体的な取組内容の周知が十分でないと感じることがある。	安全計画の周知を強化し、安心して利用できるよう安全管理の見える化を進めます。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%	事故時の連絡や説明は概ね行われているが、内容や速さに差を感じるとの意見がある。	迅速かつ丁寧な報告を徹底し、状況説明や再発防止策まで分かりやすく共有してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	安心して通えている様子だが、日によって不安が見られることもあるとの声がある。	一人ひとりに寄り添った関わりを大切にし、安心して過ごせる環境づくりを継続して行います。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	通所を楽しみにしているが、活動内容によっては差があるとの意見がある。	興味や発達に応じた多様な活動を取り入れ、楽しみながら成長できる支援を充実させます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	概ね満足しているが、一部で支援内容や対応に改善を求める声がある。	ご意見を真摯に受け止め、支援の質向上と個別対応の充実により満足度向上に努めます。